

令和7年6月25日
障害者施策課

地域自立支援協議会における専門部会長会の運営について

1 現状とこれからの役割

(1) 令和2年度から5年度における主な議題

- ・自立支援協議会(全体会)における議事の事前説明(R2 第1回・R4 第1回・R4 第2回)
 - ・各部会の活動予定について(R2 第1回)
 - ・障害者差別解消法の実績報告について(R3 第2回)
 - ・指定特定相談支援事業について(R3 第2回)
 - ・各部会からの報告について(R3 第2回)
 - ・地域自立支援協議会専門部会長会の運営内容について(R5 第1回)
- ※R2 第2回・R3 第1回は新型コロナウイルスの影響のため中止

(2) 法改正に伴う専門部会長会の役割(令和5年度第2回全体会にて)

- ・個別の相談支援の事例を通じて、明らかになった本人・家族・地域の課題を共有し、その課題を踏まえて地域のサービス基盤の整備を求めていく。

2 専門部会長会における運営概要

(1) 運営の方向性

- ・先行自治体を参考に、主にこれまで全体会の前段として運営していた専門部会長会は地域課題を具体的に検討するための会議に変更

(2) 取組内容

- ・その年度において、各部会より検討された個別事例や困難事例を報告
- ・各事例における課題から地域課題を整理し全体会へ報告

(3) 開始時期・頻度

- ・令和7年度から年2～3回程度を想定

(4) 参加者

- ・各部会の部会長や副会長等

3 個別事例の報告について

先行自治体である目黒区や渋谷区を参考に様式案を全体会事務局にて作成。様式案について専門部会長会で報告、意見照会を行い、ブラッシュアップを行った後、令和7年度より様式を活用して、個別事例から地域課題を検討していく。

4 個別事例の提示から全体会までの流れ

(1) 各部会

↓

↓ 様式1 背景・要因／理想の解決策(長期)／代替の解決策(短期)

↓

(2) 専門部会長会

↓

↓ 様式2

↓

(3) 全体会

5 スケジュール

時期	内容
6月25日(水)	第1回地域自立支援協議会
7月30日(木) (案・予定)	第1回専門部会長会 ・大枠のテーマの決定 ・個別事例の集約開始
9月頃	第2回専門部会長会 ・集約した個別事例から全体会で取り扱う個別事例、テーマの決定
12月頃	第2回地域自立支援協議会 ・地域課題検討

部会 課題抽出シート
【パターンA 課題先行型】

課題テーマ	
課題の状況	(課題の状況について記載するとともに、どこが課題のポイントとなるのかを示してください。)

- (1) 専門部会が考える『理想とする解決策』と『直近の課題に今取り組める解決策』
上記課題を解決するための障害者支援のあり方として理想的な解決策のほか、現存する社会資源等を活用した直近の課題に今取り組める解決策について記載してください。

【理想とする解決策】

【直近の課題に今取り組める解決策】

(2) 上記課題が共通している各ケース情報

基本情報①

年齢	歳	性別	男・女
居住エリア	城東・深川・臨海	世帯	人世帯 (持ち家・借家・その他)
障害種別・ 支援区分		就労の有無	有 () 無
病歴		服薬状況	
その他 (特性等)			
家族構成		社会関係	
(キーパーソンとなる者には★印を付してください。)		(利用しているサービス、医療機関との関係などについて記載してください。)	

基本情報②

年齢	歳	性別	男・女
居住エリア	城東・深川・臨海	世帯	人世帯 (持ち家・借家・その他)
障害種別・ 支援区分		就労の有無	有 () 無
病歴		服薬状況	
その他 (特性等)			
家族構成		社会関係	
(キーパーソンとなる者には★印を付してください。)		(利用しているサービス、医療機関との関係などについて記載してください。)	

基本情報③

年齢	歳	性別	男・女
居住エリア	城東・深川・臨海	世帯	人世帯 (持ち家・借家・その他)
障害種別・ 支援区分		就労の有無	有 () 無
病歴		服薬状況	
その他 (特性等)			
家族構成		社会関係	
(キーパーソンとなる者には★印を付してください。)		(利用しているサービス、医療機関との関係などについて記載してください。)	

基本情報④

年齢	歳	性別	男・女
居住エリア	城東・深川・臨海	世帯	人世帯 (持ち家・借家・その他)
障害種別・ 支援区分		就労の有無	有 () 無
病歴		服薬状況	
その他 (特性等)			
家族構成		社会関係	
(キーパーソンとなる者には★印を付してください。)		(利用しているサービス、医療機関との関係などについて記載してください。)	

部会 課題抽出シート
【パターンB 事例先行型】

事例の概要	
-------	--

(1) 基本情報

年齢	歳	性別	男・女
居住エリア	城東・深川・臨海	世帯	人世帯 (持ち家・借家・その他)
障害種別・ 支援区分		就労の有無	有 () 無
病歴		服薬状況	
その他 (特性等)			

(2) 当事者を取り巻く状況

ア 家族構成

キーパーソンとなる者には★印を付してください。

--

イ 社会関係

利用しているサービス、医療機関との関係などについて記載してください。

--

(3) 障害特性に応じた支援の方法（対応に当たり配慮していること）

(4) 事例から見えてくる課題

当該事例だけに当てはまるものではなく、地域の課題として扱うことができるものを記載してください。

(5) 専門部会が考える『理想とする解決策』と『直近の課題に今取り組める解決策』

上記課題を解決するための障害者支援のあり方として理想的な解決策のほか、現存する社会資源等を活用した直近の課題に今取り組める解決策について記載してください。

【理想とする解決策】

【直近の課題に今取り組める解決策】

備考 取り扱う課題が複数ケースに共通する場合などは、当該課題を抱える事例（サンプル数例）に係る基本情報、家族構成、社会関係等の記載事項を必要に応じて増やしてください。

解決策検討シート

※ 課題に関する基本内容やケース情報の詳細は、別添の課題抽出シートを参照。

課題テーマ	
-------	--

※ 課題抽出シートAを使用した場合は、シートの冒頭に記載した課題テーマを転記してください。

※ 課題抽出シートBを使用した場合は、同シート（4）に記載した課題を要約した内容を記載してください。

1 検討内容

（1）現時点で想定される解決策について

抽出された地域課題について、専門部会が考えた『直近の課題に今取り組める解決策』に加え、現存する社会資源等を活用して考えられる支援策として専門部会長会で議論された内容を記載してください。

--

（2）理想とされる解決策について

専門部会長会での検討を踏まえ、理想とされる解決策や今後のライフステージにおいて必要とされる障害者支援のあり方について記載してください（各部会からの課題抽出シートに記載された理想とする解決策と同様の場合は空欄で構いません。）。

--

2 全体会への要望等

障害分野から求めたい意見や他分野と協議すべき事項などがあれば記載してください。

--